

広報

きほく

9
No.131

2016 September 平成28年



2016 きほく 燈籠祭

平成28年6月

議会定例会一般質問



近澤 チツル 議員

国民健康保険について

⑤ 作業部会、連携会議の内容を公開し、県の国保運営会議の委員選定で議員、被保険者の参加を保障するように県に求めてください。

問

① 三重県の国民健康保険の広域化について、平成30年4月から新しい保険制度としてスタートすることになります。町長は国保の広域化をどう考えていますか。

② 三重県では、統一保険料の方向に向かっていますが、保険料・率をどのように考えていますか。
③ 一般財源からの法定外繰り入れをどのように考えていますか。

④ 三重県の会議の中では滞納問題について、債権回収機構への委託対象にすることも検討して

いますが、本町の立場はどう考えていますか。

⑥ 国・県から保険者支援金1,700億円が拠出されていますが、本町では平成27年度にこの拠出金の歳入はいくらで、どのように使われましたか。また、平成28年度にも拠出されますが、どのように予算計上されましたか。

答

町長

① 国保の広域化の背景は、財政難から存続が危ぶまれている市町村国保を都道府県という広い単位でとらえ、財政の効率化を図ること

により国民皆保険制度を維持するもので、本町においても、医療費の高騰など国保財政の維持

がたいへん難しい状況になってきているため、広域化はやむを得ないものと考えています。

② 保険料は、都道府県が市町村間の医療費水準や所得水準を調整したうえで市町村ごとの納付金を算出し、その納付金を納めるために必要な標準保険料率を定めます。市町村は標準保険料率を参考に、条例で保険料率を決定し賦課徴収を行うため、本町の保険料に大きな影響が及ばないよう国・県に要望しながら保険料率を決定していきたいと考えています。

③ 法定外繰り入れは、他の保険者がある中で、国保会計だけに繰り入れることがどうかという議論が始まりますので、今はあげることなくいきたいと思えます。

④ 本町では債権回収機構へは移管したことはありませんが、現在、都道府県化の収納率向上部会の中で、滞納保険料の管理回収機構への移管を検討していますので、その動向にも注視していきたいと思えます。

⑤ 作業部会、連携会議は県主催のため、県の情報公開規定に基づき資料を請求していただくこ

とになります。委員の選定において、議員、被保険者の希望参加を保障することについては、国保財政運営部会で慎重審議されているとお聞きしています。

⑥ 保険者支援金については、平成27年度実績で3,927万3千円で、全額国保会計に計上されています。また、平成28年度については、金額が未確定のため前年度実績額を予算化しています。

問

① 介護予防・日常生活支援総合事業について、事業開始に向けての準備状況及び工程は、どこまで進んでいますか。

介護保険地域包括ケアシステムについて

② 市町で資源として活用できるものについては、どのように検討されていますか。

③ 在宅医療・介護連携推進事業について、現在の状況はどうですか。

④ 認知症総合支援事業の推進について、本町の将来推計は認知症については、どのように推定されていますか。

6月議会定例会は、6月7日から17日までの11日間の会期で開催されました。今回の定例会では、条例改正案や補正予算などの町長提出議案6件、報告4件を審議しました。
7日の開会日には、議案の提案説明及び内容説明の後、議案に対する質疑を行い、議案を各常任委員会に付託しました。
14日は、6名の議員が一般質問を行い、最終日の17日には、付託された議案などの審査経過と結果が各常任委員長から報告された後、委員長報告に対する質疑、討論が行われ、議案6件を可決して閉会しました。

※議会定例会の様子は定例会実施月に、前回の定例会の一般質問の様様をお知らせしますのでご了承ください。

また、認知症サポーターや認知症地域支援推進員の配置の現状はどうですか。

⑤生活支援体制整備事業について、生活支援コーディネーターの養成や協議体の設置の現状はどうですか。

答 町長 ①新しい介護予防・日常生活支援総合事業は、平成29年4月から開始予定で進捗状況は、紀北広域連合を中心に尾鷲市、各地域包括支援センターと共同でワーキンググループを作成し、月に二度、訪問型・通所型サービス内容と単価の設定、受付窓口の対応方法について協議しています。

②シルバー人材センターやボランティアといった社会資源は、尾鷲市、紀北町ではなかなか確保されていないと思います。スタートに向けては、介護保険事業者の方を中心に、お願いしていかなければならないと思います。

③尾鷲市・紀北町在宅医療介護連絡協議会と在宅医療・介護連携検討作業部会において、地域の医療、介護サービス資源の把握に関することや在宅医療・介護連携に関する相談支援に関する

ことをはじめ、国が定める8つの事業項目について検討しているところですが、

④認知症高齢者については、厚生労働省の平成25年度推計では、軽度の認知機能障害を含め65歳以上の約15%、980人が該当し、平成52年推計では37%、1,960人と推定されています。

認知症サポーターは、平成20年から養成講座を開催し、サポーター数は1,085名となっています。また、認知症地域支援推進員は、保健師や看護師、社会福祉士など国家資格を持った方が対象で、2日間の研修を経て認定されますが、本町では今年度8月ごろに受講する予定です。

⑤生活支援体制整備事業は、紀北広域連合管内において平成30年4月に開始予定で、平成26年に検討部会が発足し、平成27年から生活支援サービス体制整備準備会として毎月1回、地域で聞き取った困り事やニーズの整理に加え、この地域にあった協議体の構造や役割・機能について検討しています。また、生活支援コーディネーターについて

は、社会福祉協議会に配置する方向になっています。

入江 康仁 議員

町内の民間事業者を利用した新しい交通システムの構築について

問

いこかバスと三重交通バスの運行時間の間にあ

る空白時刻に、新しい民間事業者を利用した交通システムを構築できないかという考えを持っています。その地区や地域において、いこかバスや三重交通バスをどれくらい利用しているか、また、その時間帯を調査しシヤトル的な時刻表でぐるぐる回り、いつでも乗れるようになれば、利用する方がどんどん増えると思います。

これまでは、国や県の補助金を使った交通システムを考えたと思いますが、いくら補助金が出ても紀北町に合わないシステムでは、意味がありません。本町には本町にあった交通シ

テムを白紙の状態から考えていくべきだと思いますが、いかがですか。

答

町長 町内の路線バスは、三重交通株式会社が行

運行する尾鷲長島線と島勝線、町が三重交通株式会社に委託し運行している廃止代替バスの河合線、自主運行バスのいこかバスがあります。河合線は年間約4,700人、いこかバスは年間約3,100人の方に利用していただいています。

現状は、幹線は三重交通株式会社、その他の公共交通空白地域を町が担うこととしています。この公共交通システムが全てを補完しているわけではありませんので、これからも公共交通会議の中でもしっかりと議論しながら進めていきたいと思っています。

紀北町自治会連合会への町の関わりについて

問

昨年、合併10周年を迎え、また、この4月1日には地域自治区も廃止され、ほんとうに新しい紀北町の出発点

かなと思っています。これからの紀北町を考えるにあたっては、やはり海山と紀伊長島の一本化がいちばん大事ですが、すぐには難しく、人と人とのコミュニケーションの中で、一本化を図っていくべきだと思います。その中で紀北町自治会連合会、海山自治会連合会、紀伊長島自治会連合会の役割が大きくなり、それに伴って責任もありませんが、自治会に対する予算は、年々減ってきていると思います。

自治会の一本化のために、コミュニケーションを図れるいろいろな事業を企画してやっていきたいと思っております。予算の補てんができないものをお尋ねします。

答

町長 自治会連合会は地域振興や防犯、防災、健康づくり、環境美化、青少年の健全などに関わっていただいでいて、町行政と住民の接点をうまくとるために自治会連合会の重要性は、よくわかっています。

補助金については、ただ漠然と金額を上げるのは、なかなか難しく、前向きな提案や、その

後の決算をしっかりとやっていただくことにより、補助金の理由付けにもなりますので、公費を出しやすいような事業計画を出していただければ、額の多少やどういう補助金にするかなどの議論もさせていただきたいと思えます。

東 篤布議員

河川工事残土の有効利用について

問 過去の災害で、河川にたくさんのお土石や砂利が堆積しており、砂利協会だけでは撤去しきれないとのこと、三重県に予算を出していただいて採っていただいているわけですが、県としても置き場所に困っています。以前、県とも話をしたのですが、ぜひ、民間の協力がほしいということでした。まちづくりの観点からの土砂の活用としては、たとえばJR紀伊長島駅の裏手に広い農地があります。そこに残土を利用してかさ上げをし農地として

おけば将来、駅裏の開発があったときに役立つのではないかと思っています。

また、砂利組合と連携して資源を有効活用するにあたっては、砂利組合としては、一度に何百万円分も買えということはいへんなのです。必要なときに、必要なだけお金を出して購入するということは可能であるとのことでした。また、県としても土砂を撤去する予算を出す必要がなくなるわけですので考慮いただきたい。

答 町長 町有地においては平成16年から探し続けていますが、処分するには、たいへん難しいと感じているところですが、まちづくりの観点からの土砂の活用ということですが、

が、海山地区において銚子川の土砂を大白公園に撤去し、公園利用者の避難場所や駐車スペース、多目的な広場の設置などをするために活用を行っていきたく思っています。また、砂利協会との連携については、まずは河川堆積土砂撤去方針に基づき、引き続き撤去をお願いしたいと思います。また今後、堆積土砂の長期的な有

効活用については、県ともご相談させていただきたいと思っています。

災害に強い町づくりについて

問 ①平成16年の災害時に

当時の紀伊長島町では、水が澄むまで末端で水を流すというところ、四日市市では全家庭に水道水を出してもらい、そのときの水道料金はいただかないということでした。ぜひ、このシステムを取り入れられたらと思います。いかがですか。

②特に長島ですが、救急車も消防車も入れない通路がたくさんあり、そこが避難路になっているのが現状です。この密集地の避難路で何が問題になるかというところ、これが倒れてきたら、車どころか人も通れなくなってしまう。他では、個人の塀であっても補助金を出して修繕をお願いしているということもあるところ

とですので、少し考慮してほしいなと思えますが、いかがですか。

③民間の土地であっても山であれば仮設テントが建てられます。そういう民間の方々との協力もいただきながら最終避難場所を確保していただく、探していただくというものの考え方をとっていただきたいと思います。いかがですか。

答 町長 ①災害時の飲み水の濁りについては、一定期間、水道料金を減免することで濁り水をいち早く出すという良い案をいただきましたので検討します。

②塀については、他市町においては撤去費の補助制度もあることから、勉強させていただきました。③最終避難場所については、津波浸水域外にある紀伊長島地区9カ所、海山地区16カ所の公共施設などがありますので、まずはこれらの施設を活用していきたく思っています。

安心、ゆたかな老後とは？

問 ①将来、子どもたちが

余所へ出て行って、相方さんも亡くなられ一人になったときの居場所づくりをさせていただきたいと思えますが、いかがですか。

②避難訓練をされていますが、災害時要援護者は最終的に何人これたかチェックをする癖をつけておかないと、いざというときには手遅れになってしまうと思えますが、いかがですか。

③老人ホーム赤羽寮を町営でやっていただきたい。たとえ年金が少なくても入れるのだと高齢者の方々に安心感を与えていただきたいと思えますが、いかがですか。

答 町長 ①われわれとし

ても紀北町高齢者保健福祉計画などを策定し、高齢者の皆様が仲間、空間、時間をゆったり過ごしていただけるよう実行しているところです。②災害時要援護者の避難訓練については、声かけや個別計画の避難のやり方などを検討しているところですが、

③国民健康保険などの低年金者の皆様に老人ホーム赤羽寮が十分に役立っているものと認識しています。建て替えなどについては、これからも検討を続けていきたいと思えます。

中津畑 正量 議員

平成28年 熊本地震 について

の現状はどうなっていますか。また、自主防災会への補助金の今後の考え方をお伺いします。

③ラジオを持って避難される方もいる中、町内においてラジオの電波が届かない所もある状況ですが、把握をされていますか。また、中継局を設けることはできないのですか。

答

町長

①南海トラフ地震のような大規模災害が発生し被災した場合には、本町の職員だけの対応では非常に困難な状態となりますので、他市町村の応援・協力を受け業務を行うことになろうかと思えます。熊本地震による罹災証明書の交付や判定内容に問題が発生しているということは、報道により承知しています。

①全国から物資やカンパが多く寄せられ、多くのボランティアの方々が駆けつけていることですが、熊本地震が発生し2カ月が経過している中で、罹災証明書の発行が遅れているとお聞きしています。紀北町では、このような災害が起こった場合、事前の対策は取られているのでしょうか。また、本町では罹災証明の判定のための研修を何名受けていますか。

②紀北町では、避難路や津波避難タワーの整備が着々と進んでおり、町民の安心感はどんどん高まっていますが、2次避難所

は、自宅が被害に遭うなどして帰宅することが困難な方々が、一定期間滞滞することができる避難所として、津波の襲来時における指定避難所を町内の津波浸水域外に25カ所指定しています。内訳としては、紀伊長島地区に9カ所、収容人数2,770名、海山地区に16カ所、収容人数4,130名、合計25カ所で収容人数6,900名です。今年度、環境対策として4カ所の指定避難所に間仕切りを購入し、避難者のプライバシー確保を行うこととしています。簡易トイレや発電機など

一定期間、避難生活を送るために必要な設備は、まだ十分に整っていない状況にあります。また、自主防災会の補助金については、それぞれの地区の事情に応じて備蓄品などに充てていただいています。また、自主防災会のさらなる活動をお願いするものです。

③町内のラジオ難聴地域については、受信が可能となるようNHKに要望を行った結果、今年度、既に町内の一部地域で電波の調査をしており、この後、拡大して詳細な調査を実施すると

お聞きしています。

企画課長

今年度、三浦地区も含め3カ所の調査を終了しています。NHKが調査した三浦小学校周辺4カ所については、全てAMラジオの受信ができるとのことでした。しかし、これはあくまでも地点の調査です。今後はローラー調査が必要であり、調査には1年程度かかるとのことでした。また、中継局の設置も含めて、ローラー調査をしてから総合的にNHKと話し合っていきたいと思えます。

交流人口200万人

をめざすため、県との協議を!!

問

①大白公園と高塚公園は、たいへん景観の良いところにもかかわらず、時計が故障中という張り紙が貼られたままで、電灯もついていない状況となっています。また、高塚公園からの海の景観が雑木によつて見えないことから、伐採するよう県に言うべきだと思いますが、いかがですか。

②道の駅紀伊長島マンボウのテ

ラスですが、穴が開いていて危険な状態にあります。子どもたちが、けがをする前に修繕をしていただきたいのですが、いかがですか。

答

町長

①時計については、以前議員よりご指摘はお伝えしているところですが、また、雑木については県も把握していることですが、まずは優先順位に従って危険なところから対応していくこととす。しかし、熊野灘臨海公園は今後も光を当てて発信をしたいかなければなりませんので、さらに県へ要望をさせていただきますと思えます。

②県も指定管理料だけではなく、平成28年度は修繕費の予算化もしていただいていることとです。ご指摘いただいた箇所については、県や指定管理者にもお話はさせていただいていますが、県としては、県全体から見ると優先順位もあることとすので、要望をさせていただきたいと思えます。

危機管理課長

現在、研修を受けている職員は8名です。

②2次避難所について

紀北町総合計画の基 本目標の検証について

問

①自然と共生し、快適で安心して暮らせるまちづくり、シェルターと2次避難所対策について、所見をお伺いします。

②互いに支え合い、健康でいきいきと暮らせるまちづくり、健康寿命5歳延長をめざす、生涯元気のまちプロジェクトについて、所見をお伺いします。

③地域の資源を生かし、活力と魅力あふれるまちづくり、Uターン、Iターン、Jターンや地域おこし協力隊の活用について、ふるさと納税の返礼品の充実と納税者への取り組み状況について、お伺いします。

また、きいながしま古里温泉を黒字化していくにはどうすればよいか、入湯者のニーズや苦情に対してどのように対応したのか、説明を求めます。
④豊かな心を育み、人と文化が

輝くまちづくり、小規模特認校赤羽小学校と津波に遭わない赤羽という地域を生かし、近くに生活圏を考える構想について、所見をお伺いしたい。

⑤自立をめざし、住民と行政がともに歩むまちづくり、返礼品の拡充による、ふるさと納税の拡大策についての考え方を伺います。

答

町長 ①耐震が進まないというところがあり、耐震シェルターを設置する際に補助金を交付することも一つの考え方ではないかと思ひ、補助金を予算化して広報きほくや文字放送で周知しています。

2次避難所の対策については、今までは命を助けるということ、緊急避難場所のことに一生懸命取り組んできましたが、これからは命をつなぐという対策を行っていききたいと思ひます。現在、津波浸水域外25カ所に指定避難所を設置しており、6,900名程度収容できます。

②元気なまちにしようとして、ちょい減らし^{プラスワン}や、きほく活活体操、グラウンドゴルフ、ウォーキングなどの健康づくり、検診

の無料化などを実施しています。今年度から町内6カ所で、はつらつクラブという健康運動教室も開催する予定で、一生懸命取り組んでいきます。

③本町でも既にU・I・Jターンの方が活躍しています。サミットでもIターンされた方のトマトジュースが提供されたり、いろいろな方が第1次産業にも加わっていただいています。

地域おこし協力隊については、まちづくりに協力いただきたいということで、今募集をしているところがあります。

ふるさと納税によるご寄附は、自主財源の確保になり、返礼品を充実させることで商品のブランド化や充実につながっていくものだと思いますし、流通が新たに生まれたということ、大事にしていききたいと思ひます。

きいながしま古里温泉を黒字化するためには、施設のリニューアル、経費の節減、入浴者への利便性の向上などいろいろな方法があります。中でも利便性の向上として、町行事の一覧表の掲示については、いろいろ

な事業も知っていただくための啓発にもなるということ、取り組んでいこうという話になっていきます。苦情などについては、それぞれ対応させていただいており、できない部分、特にハード面については、なかなか難しい部分があります。

④津波浸水域外の赤羽地域は、紀北町にとつてたいへん重要な地域だと認識しています。

⑤以前、1,2,3万円コースであったものを5千円から100万円コースに、また、ふるさと感謝券なども使えるような取り組みをしており、返礼品については、さらなるPRに取り組んでいきます。

合併後の課題の解決 と将来不安の解消に 向けて

問

①合併特例債の終了と交付金、補助金の減少懸念への所見をお伺いしたい。

また、損害賠償等請求事件について判決が下ったところですが、町長の思いをお聞きします。また、PR費の有効活用について、第2次総合計画に対する

所見をお伺いしたい。
②公正・公平性というところで、年山の問題について見解をお伺いします。

答

町長 ①合併特例債は平成32年度が起債最終年度で、合併算定替えによる交付金が段階的に削減されることです。今後、必要性や優先順位などをいろいろと考えながら、事業の選択をしていかなければいけないと思ひます。

損害賠償等請求事件については、なぜこういう問題が起こったかということ、十分検証しながら、これからのまちづくりを行っていききたいと思ひます。

PRの有効活用については、しっかりと費用対効果に向けた数字が出てくるようなPRの仕方をしていきたいと思ひます。

②年山の問題については、現存する契約書、資料などから調査をしているところで、間もなく図面確認などもできるのではないかと思ひます。一定の確認作業が終われば、海山地区のような意向確認などにも入っていくのではないかと思ひます。

奥村 武生 議員

損害賠償事件について

問

①水道水源保護条例は時宜を得た措置であると思います。先般の全員協議会で、規制対象事業場とするにはしっかりと科学的根拠が必要であると弁護士がアドバイスしたということでしたが、当時のような科学的根拠を示したのか、説明を求めます。

②先般の全員協議会で配られた資料の中に、本件処分につき国家賠償法上の違法性、故意過失、損害の一部につき町の主張が認められなかったということが書かれています。これについてお答えいただきたいと思えます。

③町の主張が認められなかった理由を回答願います。

④当時を振り返って、どうすべきであったかという考えを、もし、お持ちであったらお聞かせください。

答

町長 ①水道水源保護審議会では、三重大学の教授に入っていたいており、

そのような方々から科学的根拠などを聞かせていただいたと思えます。

②名古屋高等裁判所の判決結果は、裁判官がどのように判断されたかということになります。が、われわれでは認定処分の違法性については、当時の行政処分が即、国家賠償法上の違法に結びつくわけではないという主張をさせていただきました。

その中で、故意過失については、注意義務を尽くすことなく漫然と処分行為を行ったわけではなく、故意過失ではないというような主張をさせていたいただいと記憶しています。

③配慮義務違反という前訴の最終判決が影響していると思えます。

④過去のことについて、このときの分岐点でこうであったということは、差し控えさせていただきます。

緊急通報システムについて

問

本町では、高齢者の皆様のための緊急通報システムが制度化されていますが、

知らない住民がいます。積極的に活用していただけるよう具体的な施策が必要ではないかと思えますが、いかがですか。

答

町長 緊急通報システムは、一人暮らしの高齢者の緊急事態に24時間対応するため、何か異変があったときに警備会社の監視センターに通報され、あらかじめ登録した親族や隣人、民生委員などに連絡をとり緊急事態に対応するというシステムです。

旧町時代から対象となる方には、各地区民生委員の皆様を中心に声をかけていただき、緊急通報システムの利用を促していただいています。住民の方に知っていただくという意味では、民生委員児童委員協議会において、制度の説明をさせていただきます。9月の高齢者訪問の際にチラシなどで周知していきたくと思えます。また、広報さほ

くや文字放送でも周知していきたいと思えます。一人暮らしの方を助けるためのシステムですので、多くの方に活用していただきたいと思えます。

熊本地震と南海トラフプレート地震との関連について

問

①熊本を中心とした活断層と南海トラフプレート破壊との関連について、町長の認識をお伺いします。

②4月14日に発生した熊本地震は、日向灘をフィリピン海プレートが押し、それが熊本を走る活断層を刺激したことで誘発したともいわれています。日向灘と南海トラフの関係について町長はいかがお考えですか。

③熊本地震では、前震でダメージを受け、さらに本震でダメージを受けたため大きな被害を生みました。耐震基準を満たしていても崩れたという熊本地震は、私たちには大きな教訓であると思えます。

耐震構造を施した学校は、震度6強や7の地震に耐えられるのか、あるいは1回来た後の次の

答

町長 ①平成28年5月13日に国の地震調査委員

長の、中央構造線や南海トラフ沿いのプレート境界において、一連の地震活動によって地震発生確率が高まったとは言えない地域であり注意を怠るべきではないという見解を公表しています。この間も地震があったわけですから、今よりいつそう注意をすべきだと思います。

②こういった関連は、やはりどこかで起これば、関連性というものが出てくるのではないかと思います。

③大地震の教訓を町民の皆様には、被害のないよう周知していくべきだと思います。

国としても、5年の間に2つの大地震が来たわけで、いろいろな基準の見直しなどもあろうかと思えます。そういったことも十分見極めたうえで、どうするかということを決めていきたくと思えます。

くらし
健康

健診結果説明会開催のおしらせ

広報きほく6月号で、紀北町 対象

国民健康保険の加入者で町の「『国保』特定健康診査」と「健診結果説明」を受けられた方の「『国保』特定健康診査」を受診された方

中から、抽選で100名の方に主催の「集団健診」のどちらを受診された方でも参加できます。3,000円相当の景品を3月中旬に進呈しますと、おしらせしました。

その健診結果説明会の開催日

【特定健康診査】
本庁住民課国保・年金係
TEL(46) 3117

【健診結果説明会】

本庁福祉保健課地域保健係
TEL(46) 3122

なお説明会へ参加の際は、『国保』特定健診の健診結果表をご持参ください。

開催日及び場所

町民センター 1階大会議室 (相賀)

- ① 9月5日 (月)
- ② 平成29年1月17日 (火)

東長島公民館ホール (東長島)

- ① 9月6日 (火)
- ② 平成29年1月20日 (金)

時間

- 午前10時～11時30分
- 午後1時30分～3時
- ※午前・午後いずれも内容は同じです。



今回の取り組みの背景

急速な少子高齢化が進む中、医療費は毎年増え続けています。平成26年度、本町の国民健康保険の1人あたり年間医療費は413,946円で、県内29市町中いちばん高い状況です。また、その医療費に占める疾病の割合としては、「がん」「虚血性心疾患」「脳血管疾患」「糖尿病」などの生活習慣病が医療費の約3分の1を占めており、死亡原因でも約6割を占めています。

このことから、町では健診を受診することで自らの健康状態を把握し、生活習慣病の改善を図り、生活習慣病を予防する取り組みを進めることが重要と考え、平成20年4月から実施している「『国保』特定健康診査」とあわせて町の保健師・管理栄養士による「健診結果説明」を実施することとしました。これらは予防医療の推進に努めようとするもので、今回の景品抽選は、「『国保』特定健康診査」を受けるきっかけづくりのために行うものです。

策
調
査空き家調査を
実施します

町では、町内にある空き家の実態調査を行います。

調査期間中は、委託した業者の調査員が、調査のため町内を巡回しますので、調査へのご協力をお願いします。
※調査員は町から交付された調査員証を携行します。

調査期間

9月5日(月)～10月31日(月)

調査内容

空き家と思われる建物の外観調査及び写真撮影

※調査員は私有地に立ち入ることはありません。

委託業者

株式会社ゼンリン 津営業所
(津市海岸町4-12)

問い合わせ

本庁危機管理課防犯・交通安全対策係

TEL(46) 3114

海山総合支所総務室総務・防災対策係

TEL(32) 3901

くらし
情報情報公開の
実施状況

紀北町情報公開条例と紀北町個人情報保護条例による2つの制度が適正に運営されていることをおしらせするために、毎年1回利用状況を公表しています。平成27年度の情報公開・個人情報保護制度の実施状況は、左記のとおりです。

また、その決定に対する不服の申し立てはありませんでした。

情報公開制度

受付件数	366件
全部開示	349件
部分開示	11件
非開示	2件
不存在	4件

※右記の数字は、町長部局、教育委員会、監査委員、公営企業を含みます。なお、主な請求内容は、工事設計書に関する文書でした。

※個人情報公開制度に係る請求はありませんでした。

問い合わせ

本庁総務課文書係
TEL(46) 3111



くらし
環境

9月24日～10月1日は 環境衛生週間です

毎年9月24日から10月1日まで
では「環境衛生週間」です。

ごみの減量や正しい分別、浄
化槽の適切な利用などを行い、
生活環境のよいまちづくりを心
掛けましょう。

9月24日は「清掃の日」

紀北町は、一人あたりのごみ
排出量が非常に多い状態です。
身近なところからごみの量を減
らすことができますので、皆様
のご協力をお願いします。

ごみ減量の心掛け

○生ごみは、水気を十分に絞つ
てから出しましょう。
○詰め替え商品を選ぶ、買い物
にマイバッグを利用する、必要

事業系ごみを家庭系ごみと
偽って町のごみ処理施設に持
ち込んだり、ごみステーション
に出すことは違法です

※許可業者に処理を委託するか、
施設に申請のうえ直接搬入(有
料)してください。

ないものは買わないなど、ごみ
となるものの量を減らしましょ
う。

○資源ごみに該当するものは、
分別して資源ごみステーション
に出してください。

10月1日は「浄化槽の日」

くみ取り便槽やトイレの排水
のみを処理する単独処理浄化槽
を使用されているところでは、
台所や風呂などからの排水は未
処理のまま放流されています。

環境保護のためにも、ぜひ合 併処理浄化槽への転換をお願い します。町では合併処理浄化槽 を設置された方に、補助金を交 付しています。また、現在浄化 槽を利用されている方は、定期 的な保守点検と清掃、法定検査 を受けましょう。

環境保護のためにも、ぜひ合
併処理浄化槽への転換をお願い
します。町では合併処理浄化槽
を設置された方に、補助金を交
付しています。また、現在浄化
槽を利用されている方は、定期
的な保守点検と清掃、法定検査
を受けましょう。

問い合わせ

本庁環境管理課環境管理係・廃
棄物対策係

TEL(46) 3121

海山総合支所福祉環境室環境管
理係

TEL(32) 3904

くらし
募集

水道メーター検針事務員募集

応募資格

①紀北町に住所を有し、昭和31
年4月1日以降に生まれた方

②委託契約時に連帯保証人が立
てられる方

③水道課の指定する日に検針が
可能な方

業務内容

①検針用ハンディターミナル機
器を使用した水道メーターの検
針事務

②水道メーターの検針に伴う付
帯事務(無届使用の発見・文書
配布など)

応募期間

9月5日(月)～15日(木)

(土・日曜日を除く午前8時30分
～午後5時15分)

提出書類

①検針事務登録申込書(本庁水
道課及び海山総合支所水道室で
交付)

②履歴書(市販用紙に写真を貼
付)

面接日時(予定)

9月21日(水)午後1時30分～

会場

海山総合支所水道室

委託契約

応募された方は面接などを踏
まえ、登録名簿に記載の可否・
順位を決定し、欠員が生じた場
合、順次委託契約を締結します。

(今回の欠員予定：10月から相賀・
渡利地区約400件)

委託契約期間
10月1日～平成29年3月31日
(更新あり)

※満70歳に到達した年度末で契
約終了になります。

※登録名簿に記載されても、欠
員が生じない限り委託契約を締
結できませんのでご了承ください
い。

委託料

1件90円(隔月・地区により約
100件～500件)

※初回のみ研修期間として1件
45円の支払いとなります。

問い合わせ
本庁水道課業務係

TEL(47) 5500

海山総合支所水道室業務係

TEL(32) 3906



水道料金のお支払いについて

水道料金は2ヵ月ごとに、口座振替、納付書などでお支払いいただけます。

お支払いは、口座振替をご利用いただくとたいへん便利です。また、納付書でのお支払いは、各金融機関のほか、コンビニエンスストアなどでも可能ですので、ぜひご利用ください。

町内のお支払いできるお店

○主婦の店 ○サークルK ○ドラッグモリヤマ

※各店舗の営業期間中はいつでもお支払いできます。納期限内のお支払いにご協力ください。



くらし
募

町営住宅入居希望者募集

入居指定日（予定）

11月15日（火）

応募期間

9月1日（木）～14日（水）

※応募者が募集戸数に満たない場合は、随時募集とします。

応募基準

①平成28年8月31日時点で、紀北町内に住所または勤務場所を有する方

②同居している親族、または同居しようとする親族がある方

※申し込み時点で60歳以上の方

または身体障がい者その他の特に居住の安定を図る必要がある方は単身入居可能

③基準収入月額158,000円以下（裁量階層に該当する場合214,000円以下）

※基準収入月額とは、入居者及び同居者の過去1年間の所得から対象となる控除額を差し引き、12で除した額をいいます。

④町（市・村）税・国民健康保険料（税）・水道料などを滞納していない方及び持ち家がない方

⑤入居申込者（同居者含む）が暴力団員であるときは申し込みできません。

※申し込み多数のときは選考になります。

※上記の他にも随時募集している町営住宅があります。

問い合わせ・申し込み

本庁建設課管理係

☎(46) 31200

海山総合支所産業建設室土木係

☎(32) 39003

くらし
募

紀北広域連合職員募集

（平成29年4月1日採用予定）

募集内容

◇職種及び採用予定人員

事務職員 1名

生活指導員 1名

看護師、准看護師または保健師 1名

◇応募資格

昭和62年4月2日以降生まれの方

生活指導員

昭和52年4月2日以降生まれの方

看護師、准看護師または保健師

昭和47年4月2日以降生まれで

看護師、准看護師または保健師の免許を有する方、または平成29年3月31日までに取得見込みの方

※ただし、次に該当する方とします。

○学校教育法に基づく大学・短期大学（高等専門学校を含む）・高等学校を卒業、または平成29年3月卒業見込みの方で、採用後は尾鷲市または紀北町に居住可能な方

○地方公務員法第16条（欠格条項）に該当しない方

◇応募期間

9月1日（木）～9月23日（金）

（土・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時）

※郵送により申込書を提出される場合は、封筒の表に朱書きで

「職員採用試験申込書在中」と記入し、申込期限必着で特定記録郵便により送付してください。

試験日・内容及び会場

◇第1次試験

日時 10月16日（日）

午前9時～

会場 紀北広域連合

試験内容

【事務職員及び生活指導員】

○教養試験（学歴別で実施）

○作文試験

【看護師、准看護師または保健師】

○適性試験

○作文試験

◇第2次試験

11月中旬～12月上旬予定（第1次試験合格者に直接通知）

※勤務先、給与など詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ・書類提出先

〒519-13405

北牟婁郡紀北町船津881-3

紀北広域連合総務企画係

☎(35) 0888



募集棟	間取り	家賃（月額）
前桂団地（3年） （船津） 312号（2階）	3DK（和2・洋1・台所・浴室・洗面・トイレ）	21,000円～ 31,300円
志子団地 （島原） 8号（2階）	3DK（和2・洋1・台所・浴室・洗面・トイレ）	17,600円～ 26,200円

※収入によって家賃が変わります。

災害への備えはしていますか？

災害はいつどこで起こるかわかりません。さまざまな状況を想定し、どんな状況で起きても対応できる知識と備えが必要です。自分や家族の命を守るためにも、まずは身の周りから災害に備える準備を始めてください。

非常持ち出し品（例）災害発生時に持ち出すもの

ヘルメット、懐中電灯、電池、ローソク、ラジオ、マッチ、ライター、ティッシュ、ビニール袋、軍手、筆記用具、タオル、常備薬、救急セット、貴重品（現金・通帳・免許証・印鑑など）、飲料水、アルファ米、乾パン、衣類、雨具、マスク、生理用品など



非常備蓄品（例）被災後の避難生活のために準備するもの

新聞紙、洗面用具、カセットコンロ（燃料）、紙食器、ライター、雨具、石けん、生理用品、タオル、軍手、レジャーシート、靴、スリッパ、ティッシュ、飲料水、アルファ米、乾パン、缶詰、レトルト食品、菓子類、常備薬、着替え用衣類、帽子、マスクなど

非常持ち出し品は、家族構成に合わせて必要最小限度に絞り込み、非常持ち出し袋（リュック）などに入れておきましょう。重さは、成人男性15 kg、成人女性10 kgが目安です。被災後は、救援活動が受け入れられるまでの食料品や飲料水が必要です。1人あたり7日分を目安として備蓄してください。

個人、世帯により持ち出し品は違ってきますので、ご家庭に合わせて用意してください。

災害時に発令される避難情報

避難が必要と判断された場合は下記のとおり避難情報を発令しますので、できるだけ早く、自らの生命を守るための行動をとってください。

※防災マップなどにより自宅と避難所を確認し、複数の避難経路を確認してください。



低

色が濃くなるほど危険が迫っています

高

避難準備情報

- 非常持ち出し品の用意など、避難準備を開始してください。
- 高齢者や乳幼児、体の不自由な方など、避難に時間を要する方（災害時要援護者）は、避難所への避難行動を開始してください。

避難勧告

- 通常の避難行動が可能な方は、避難所への避難行動を開始してください。



避難指示

- 避難中の方や避難準備段階の方は、ただちに避難行動を完了してください。
- 避難していない方は、ただちに避難行動に移るか、または生命を守る最低限の行動をとってください。
- ※避難が間に合わないと判断した場合、建物内2階など安全な場所に避難してください。

気象情報や雨量情報を確認しましょう!!

気象情報や雨量情報は、テレビやラジオのほかインターネットでも見ることができます。特に紀北町ホームページの「防災情報」内にある「紀北町土砂災害受信情報システム」では、町内の土砂災害危険度と雨量情報を確認することができます。

また、下記の電話番号でも町内の土砂災害危険度と雨量情報を確認することができますので、ご活用ください。

※土砂災害危険度&雨量情報（自動音声）

Tel.0597-47-5981 Tel.0597-47-5982

避難するときの注意点

- 早めの避難を心掛ける
- 2人以上で行動
- 高齢者や幼児を優先
- 足元に注意する
- 動きやすい格好で

問い合わせ

本庁危機管理課防災対策係 Tel.46-3114

海山総合支所総務室総務・防災対策係 Tel.32-3901

第11回紀北町権兵衛の里走ろう大会

日時 11月6日(日)
 開会式 午前8時40分
 競技開始 午前9時10分
場所 種まき権兵衛の里
参加費 小・中・高校生 1,000円、一般 2,000円
種目
 1.5kmマラソン、3kmマラソン、5kmマラソン、10kmマラソン、3kmジョギング、6kmリレーマラソン
申込期間 9月1日(木)～10月7日(金)
 ※申込方法など詳しくは教育委員会本庁生涯学習課及び海山総合支所教育室に設置の大会パンフレットをご覧ください。



ゲストランナー
野口みずきさん

問い合わせ
 海山総合支所教育室教育係 TEL32-3905

紀北町立東長島公民館開館30周年記念 「民謡をたずねて」公開録音



NHK津放送局と紀北町では、紀北町立東長島公民館開館30周年を記念してNHKのラジオ番組「民謡をたずねて」の公開録音を実施します。この番組は、日本を代表する民謡歌手が、地元をはじめ全国各地の民謡の魅力をたっぷりご紹介する番組です。観覧をご希望の方は下記の要領でお申し込みください。

◇出演

唄 京極加津恵 湯浅みつ子 中村仁美 剣持雄介 水野詩都子 松阪ゆうき 三味線 二代目藤本瑠丈 藤本秀禎
 津軽三味線 椿正範 尺八・笛 篁竜男 鳴物 美波駒和美 美波駒品美 はやし詞 西田美和 西田和希代

日時 11月5日(土) 午後1時30分～
 (開場 午後1時) ※終演予定は午後3時30分

場所 東長島公民館

入場料 無料

申込方法 郵便往復はがき(私製を除く)に必要な事項を記入のうえ、お申し込みください。

申込期限 10月17日(月) 必着

司会 八田 知大(NHK津放送局アナウンサー)

放送予定 12月3日(土)、10日(土)、17日(土)
 午後0時30分～0時55分
 <ラジオ第1・FM/全国放送>

※応募多数の場合は抽選のうえ、入場整理券(1枚で2人入場可)をお送りします。

※未就学児の観覧はお断りします。

※インターネットオークションなどでの転売を目的としたお申し込みは固くお断りします。

※応募の際にいただいた個人情報、抽選結果のご連絡のほか、NHKでは受信料のお願いに使用させていただくことがあります。

※郵便往復はがき以外での応募や、記入漏れのあるはがきは抽選の対象外となりますのでご注意ください。

問い合わせ

NHK津放送局 TEL059-229-3000
 教育委員会本庁生涯学習課社会教育係 TEL46-3125

< 往信表面 >		< 返信裏面 >	
5148531	※何も書かない でください。		
NHK津放送局 「民謡をたずねて」 係		(抽選結果を印刷して返送します)	
< 返信表面 >		< 往信裏面 >	
①郵便番号	①郵便番号	②住所	②住所
②住所	③氏名	③氏名	④電話番号
③氏名			

健康ウォーキング開催のおしらせ!!

申込不要

いまだ暑さが残りますが、いかがお過ごしですか？

身体活動や運動が、メンタルヘルスや生活の質の改善に効果があるといわれています。こまめに水分補給や休息をとったり、運動の時間帯を工夫しながら体を動かし、健康の維持増進に努めましょう。

コース「大白公園周回コース2周(約4.4km)」

アップダウンが少なく歩きやすいコースです。体調に合わせて、距離や歩く速度を調整し、心地よい潮風や小鳥のさえずりを聞きながら、ウォーキングを楽しみませんか。



日時 9月18日(日) 午前10時～ ※雨天中止
集合場所 大白公園駐車場

問い合わせ
本庁福祉保健課地域保健係 TEL46-3122

スポーツ少年団紹介

紀伊長島 ミニバスケットボール教室女子

対象 小学校1年生以上の女子
練習日 月・水・木曜日(午後5時～7時)
土・日曜日(午後1時30分～5時)
場所 東長島スポーツ公園体育館
会費 月1,500円(保険料別途必要)
責任者 近藤 智春 TEL090-8735-2998



無料体験日

日時 9月6日(火)、13日(火) 午後5時～
場所 東長島スポーツ公園体育館



海山クラブ(ソフトボール)

対象 小学校1年生以上の男女
練習日 土・日曜日、祝日(午前9時～午後5時)
場所 海山グラウンド
会費 月2,000円(用具代・保険料など)
監督 井谷 雅史 TEL32-2811
事務局 奥村 仁 TEL32-1369



無料体験日

日時 9月17日(土) 午前9時～
場所 海山グラウンド



※各スポーツ少年団の無料体験は見学のみも可能です。ぜひご参加ください。

ゆるキャラグランプリ2016 「キーほくん」がエントリー中です!

紀北町のPR隊長「キーほくん」が、現在「ゆるキャラグランプリ2016」にエントリーしています。ご家庭のパソコンやスマートフォンなどからどなたでも毎日1票ずつ投票することができます。

1 ゆるキャラグランプリ 2016 検索



まずは「検索」してサイトへアクセス!

2 「三重県」からキーほくんを探してね!



キーほくん

3 「ログイン」して投票完了!

ぜひ皆様、応援よろしくお願いします!

投票期限

10月24日(月) 午後6時

※投票方法など、ゆるキャラグランプリの詳細については『ゆるキャラグランプリ2016公式サイト(<http://yurugp.jp/>)』をご覧ください。

問い合わせ

本庁商工観光課観光係 TEL46-3115
紀北町観光協会 TEL46-3555

図書館 だより 9月の新刊案内

 <p>町民センター図書室から 「真贋」 /今野敏</p>	 <p>児童図書館から 「ドングリ・ドングラ」 /コマヤスカン</p>	 <p>多目的会館図書室から 「陸王」 /池井戸潤</p>
---	---	---

「図書名」/著者名

「犬の掟」/佐々木譲
「女学生奇譚」/川瀬七緒
「秋霜」/葉室麟
「地に巣くう」/あさのあつこ
「遊園地に行こう!」/真保裕一
「台所のラジオ」/吉田篤弘
「伝承農法に学ぶ野菜づくり こんなに使えるコンパニオンプランツ」/木嶋利男
「がんでも長生き心のメソッド」
/保坂隆 今渕恵子
「プラネタリウム解説者に教わる よくわかる星空案内」/木村直人

※延滞されている方は、至急返却をお願いします。

「図書名」/著者名

「すいはんきのあきやすみ」/村上しいこ
「おしりたんていむらさきふじんのあんごうじけん」/トロール
「かいけつゾロリのおいしい金メダル」
/原ゆたか
「キャベたまたんていからくりにんじややしきのなぞ」/三田村信行
「ハッピーになれる心理テスト」/森冬生
「ジュニア空想科学読本⑦」/柳田理科雄
「ルルとララの手作りスイーツ 秋のお菓子」/あんびるやすこ
「仕掛絵本図鑑 動物のしている世界」
/ギョーム・デュプラ

※かりた本は必ず返してください。
※9月はお月見や敬老の日などをテーマにした展示を行います。

「図書名」/著者名

【一般図書】
「アンマーとぼくら」/有川浩
「真贋」/今野敏
「プラハの墓地」/ウンベルト・エーコ
「熊楠の星の時間」/中沢新一
「知らないと損する 経済とおかねの超基本1年生」/大江英樹
「血流がすべて解決する」/堀江昭佳
「世界一美しい食べ方のマナー」
/小倉朋子

【児童図書】

「かいけつゾロリのおいしい金メダル」
/原ゆたか
「ねこどけい」/岸田衿子
「さよならママがおばけになっちゃった!」/のぶみ
「学研のクイズ図鑑 第1期7巻セット」
/今泉忠明ほか

※ほかにも新刊多数あります。



「よみきかせの会」(児童図書館)
9月10日(土) 午前10時30分～
えほんのよみきかせと、幼児向けの
工作あそびをします。

現在、絵本の読み聞かせボランティアを募集しています
詳しくは教育委員会本庁生涯学習課まで
お問い合わせください TEL 46-3125



健康増進施設・海山消防署庁舎 いよいよ着工！

健康増進施設起工式



8/10 相賀地区

▲健康増進施設建設地

海山消防署庁舎起工式



8/7 船津地区

▲海山消防署庁舎建設地



▲健康増進施設外観イメージ図

健康増進施設と海山消防署庁舎の起工式が執り行われました。健康増進施設は相賀地区の多目的広場奥に、海山消防署庁舎は船津地区の紀北広域連合前に建設され、今後の完成が待ち望まれます。

白熱の海上決戦！！



7/30 引本港

紀北の夏を締めくくる2016きほく夏祭りKODŌが行われ、いかだレースや海上釣り堀など引本浦の海を大勢の方が楽しめました♪

潮南中学校水泳部が全国大会へ



8/12 役場本庁

男子・女子そろって県水泳大会の400mメドレーリレーで全国大会標準記録を突破し優勝。全国大会への出場が決まったことから、選手たちが出場の報告に訪れました。

知事と町長の1対1対談



8/10 銚子川、種まき権兵衛の里

対談の前には鈴木英敬三重県知事が尾上壽一町長とともに銚子川流域を視察。対談では、銚子川の堆積土砂撤去に関することや、橋りょう耐震化対策、土砂災害への対策などについて意見が交わされました。

消防・警察だより

紀北医師会休日診療当番表

受診する前に電話で連絡してください。時間は9時～17時です。変更がある場合がありますのでご注意ください。(救急医療情報システム TEL 22-1199)

紀北医師会ホームページ <http://www.kihoku-med.or.jp/>

月日	曜日	紀北	電話
9/4	日	垣内胃腸科内科医院	47-4800
9/18	日	第一病院	36-1111
10/2	日	海山レディースクリニック	33-0888

※上記以外は、尾鷲総合病院のみで対応します。

消防だより

火災・救急発生状況(7月末現在) ()は前年比

	総件数	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他
火災							
紀伊長島	3(-2)	1(±0)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(-1)	2(-1)
海山	1(+1)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	1(+1)
組合管内	8(-1)	4(+1)	0(±0)	1(+1)	0(±0)	0(-1)	3(-2)
救急							
紀伊長島	261(-24)	165(-24)	9(-18)	52(+15)	35(+3)		
海山	231(-20)	162(-15)	20(±0)	38(+7)	11(-12)		
組合管内	1,096(-178)	699(-136)	76(-19)	171(+13)	150(-36)		

※組合管内は、三重紀北消防組合管内の件数

警察だより

免許証の住所が紀伊長島地区の方のみ

運転免許証更新事務(毎週火曜日：午前9時～正午)

更新時講習 / 優良・一般(毎週火曜日：午後2時～)

※祝祭日に該当した場合、振り替えは実施しません。

※問い合わせは尾鷲警察署交通課免許係 (TEL 25-0110) までお電話ください。

交通事故発生状況(7月末現在) ()は前年比

	交通事故総件数	人身事故件数	死者数	負傷者数	物損事故件数
紀北町	125(-32)	16(-9)	1(±0)	16(-17)	109(-23)
尾鷲署管内	349(-50)	54(-7)	3(±0)	69(-11)	295(-43)
三重県内	34,686(-221)	3,474(-808)	59(+7)	4,668(-1,056)	31,212(+587)

紀州カラオケ愛好会	引本浦 中村 修也	矢口浦 疇地 隼石	引本浦 野村 修嗣	東長島 東 和伸	東長島 東 洋代	東長島 東 勝己
一万一〇円	二万円	三万円	二万円	三万円	二万円	三万円

善意をありがたう
(紀北町社会福祉協議会へ)

戸籍の窓

【平成28年7月1日～31日受付分】
(敬称略)

お誕生おめでとう

住所	子の名前	保護者
東長島	東 琉輝	輝明
古里	大西 凧	孝英
東長島	大瀧 樹	純平
長島	加藤 真聖	弘
引本浦	三城 琥珀	達磨

ごめい福を祈ります

住所	氏名	(年齢)
長島	中山きみ子	(89歳)
東長島	岡部 初音	(90歳)
長島	宮原 豊	(84歳)
長島	上野サエ子	(86歳)
長島	長井 壯郎	(81歳)
東長島	山木 聡	(58歳)
長島	大西ふじの	(93歳)
東長島	東 清美	(91歳)
矢口浦	家崎 博哉	(82歳)
矢口浦	疇地 修一	(72歳)
引本浦	野村ます子	(89歳)
矢口浦	植村千鶴子	(87歳)
引本浦	宮本 いま	(89歳)
上里	疇地たづる	(103歳)
白浦	東 久代	(70歳)
矢口浦	住屋 道子	(87歳)

※本人または親族の方の了承を得て掲載しています。

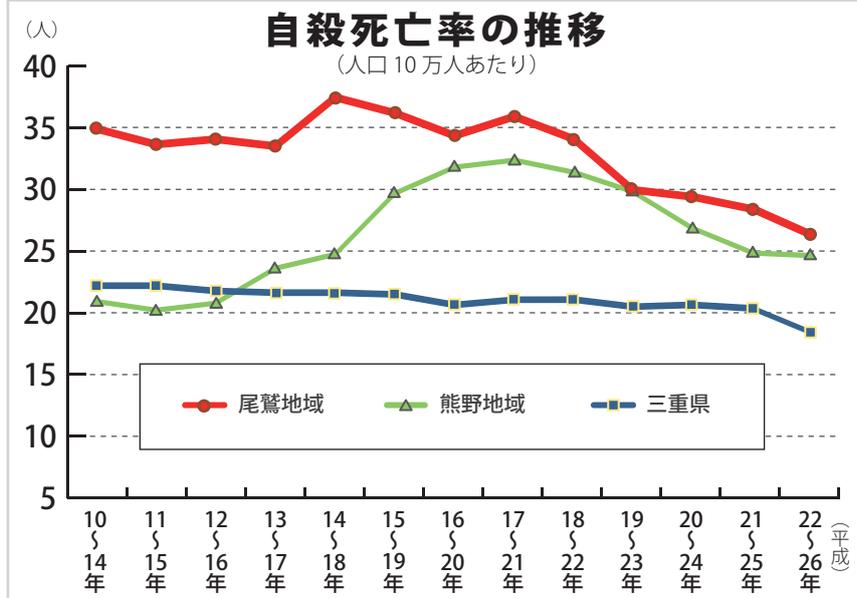
けんこっの広場

ひとりで悩んでいませんか？

～つらい気持ち、相談してみませんか？～

尾鷲地域(紀北町・尾鷲市)は、県内で**自殺死亡率が最も高い**地域です。

自殺の原因・動機として、「**健康問題**」「**経済・生活問題**」「**家庭問題**」など、自殺は複数の要因が絡み合って起こるとわれています。



9月10日～16日は『自殺予防週間』です

紀北町では、自殺予防週間に合わせ下記の行事を行います。

雇用・生活・薬とこころの総合相談会(無料)

司法書士や行政書士、薬剤師、社会福祉士など専門家がお手伝いします。ひとりで悩まずに、お気軽にご相談ください。

【日時】9月29日(木) 13:30～16:00

【場所】東長島公民館

【相談内容】相続、就職、借金整理、介護、障がい支援、薬、こころ、アルコール、食事など

※問い合わせは、本庁福祉保健課地域保健係 (Tel46-3122) までお願いします。



図書室での特設コーナー

★書籍や関連リーフレットなどの設置、紹介

【期間】9月10日(土)～30日(金) 【場所】町民センター図書室、多目的会館図書室



周囲ができることってなんだろう？

自殺を考えている人は何らかのサインを発していることが多いです

サインを見逃さないために、まずは普段から周りの人を気にかけて、変化に気付いたら、声をかけあうことから始めてみませんか。



自分の体をたいせつに！健康トレーニング講座

普段から健康について考えていますか？

健康に気をつけて生活することは、体をたいせつにすることにつながり、骨や内臓など自分の体を保つことにつながります。この機会に健康について学びませんか？

- 【対 象】 60歳以上で運動に支障がない方
学んだ運動を自宅などでも継続して実践していく意欲のある方
- 【場 所】 東長島公民館 大集会室（開催日によっては、2階会議室などに変更の可能性があります）
- 【内 容】 運動、健康についての講話など
- 【日 程】 9月21日（水）から全12回（詳しい日程は初回にお知らせします）
- 【定 員】 15名
- 【申し込み】 9月14日（水）まで

バランスのよい食事



適度な運動



お知らせ

赤ちゃん相談

- 9月12日（月）海山総合支所別館2階けんこうの広場
 - 【時 間】 10：00～11：30
 - 9月21日（水）東長島公民館2階和室
 - 【時 間】 10：00～11：00
- ※いずれも母子健康手帳を持参してください。



要申込 個別健康相談

- 【日時・場所】 ご相談に応じます。
- 【対 象】 **腎機能**や**高血圧**・**糖尿病**などの生活習慣病で注意が必要といわれている方、治療中の方など
- 【内 容】 減塩のコツ、計画的な体重の減らし方など



要申込 歯っぴ～教室

- 9月15日（木）東長島公民館2階会議室
- 【時 間】 10：00～11：00
- 【対 象】 乳幼児と保護者
- 【持ち物】 使用中の歯ブラシ、タオル
- 【申し込み】 9月13日（火）まで



おやこサークル

☆親子で一緒に遊んだり、お母さん同士話をしたりしています。お気軽にお越しください。

プチ・キッズ

- 【日 程】 9/7、14、21、28（水曜日）
- 【時 間】 10：30～11：30
- 【場 所】 多目的会館図書室（和室）



要申込 おうちごはん教室 ～料理の基本を学ぼう！～

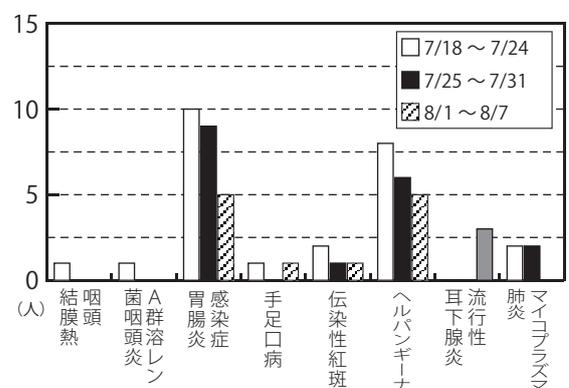
- 9月27日（火）老人福祉センター2階調理室
- 【時 間】 10：00～12：00
- 【対 象】 20～40歳代の方
- 【内 容】 料理の基本のおはなし
体にやさしい和食の調理
- 【持ち物】 エプロン、三角巾
- 【申し込み】 9月21日（水）まで



☆託児あり
☆きほんを学んでヘルシーな“おうちごはん”を作ろう！

感染症情報（7月18日～8月7日分）

紀北地区の感染症の動向をお知らせします。
※詳しくは「三重県感染症情報センター」のホームページ
(<http://www.kenkou.pref.mie.jp/kansenmenu.htm>)をご覧ください。



けんこうの広場に関する問い合わせ、申し込みは本庁福祉保健課地域保健係（Tel46-3122）または海山総合支所福祉環境室福祉保健係（Tel32-3904）までお願いします。

紀北町給食センター 嘱託職員（調理員）募集

職種及び採用予定人数 調理員 3名

応募資格

紀北町に居住し、心身ともに健全かつ明るく丁寧に対応できる方

採用予定年月日 平成28年10月1日（土）

応募期間 9月1日（木）～14日（水）
（土・日曜日を除く 8:30～17:15）

試験日 9月20日（火） 9:00～

会場 海山総合支所3階302会議室

試験内容 作文試験、面接試験

雇用期間

採用日から年度末までを任用期間とし、その後必要に応じて最大9年間更新

※詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ

教育委員会本庁学校教育課学校給食係 TEL46-3124

海山総合支所教育室教育係 TEL32-3905

紀北町学校給食センター TEL32-1625

自然学校

「熊野の植物を学ぶ～第2回 シダ植物編～」

東紀州地域は日本でも有数のシダの宝庫といわれており、多くの種を観察することができます。

日本シダ学会に所属し活躍されている大洞浩一氏を講師に迎え、シダの種類が多く確認されている銚子川流域を歩きながら学びます。

日時 9月24日（土） 10:00～12:00

※雨天の場合25日（日）に延期

場所 銚子川（便ノ山木津）

講師 大洞浩一氏
（日本シダ学会会員、日本自然保護協会会員）

参加料 500円

定員 15名（申込多数の場合は抽選）

申込期限 9月17日（土）

問い合わせ・申し込み

三重県立熊野古道センター TEL25-2666



無料法律相談（予約制）

弁護士による無料法律相談を次のとおり開催します。困り事、争い事の法律的なご相談をお受けします。

※秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。

日程	時間	場所
9月 15日（木）	10:30～12:00	社会福祉会館 （東長島）
	13:00～14:00	
	15:00～17:30	老人福祉センター （相賀）

※相談時間は1名30分以内で、定員は各場所5名です。相談を希望される方は、前日までに予約のご連絡をお願いします。

※紀北町を訴訟相手とする場合や相談内容が訴訟中で、現在裁判所で審理中の場合、当事者間に係争がある場合の双方同時の相談は原則として利用できません。

【問い合わせ・申し込み】

本庁住民課住民係 TEL46-3117

普通救命講習

心肺蘇生法とAEDの取り扱いを習って、もしものときに備えましょう。

日時：9月9日（金）13:00～16:00

場所：海山消防署

※申し込みは前日までにお願いします。

※詳しくはお問い合わせください。

【問い合わせ】

海山消防署 TEL32-0004

こころの健康相談

日時・場所：ご相談に応じます。

対象：こころの健康に関する悩みを持つ方やご家族

※電話でも相談できます。

【問い合わせ】

本庁福祉保健課地域保健係 TEL46-3122





秋の全国交通安全運動 9月21日(水)～30日(金)

運動の基本

子どもと高齢者の交通事故防止

運動の重点

三重県重点

横断歩道における歩行者優先の徹底

全国重点

- ①夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止（特に、反射材用品などの着用の推進及び自転車前照灯の点灯の徹底）
- ②後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ③飲酒運転の根絶

問い合わせ

本庁危機管理課防犯・交通安全対策係 TEL46-3114
海山総合支所総務室総務・防災対策係 TEL32-3901



全国一斉 「高齢者・障害者の人権あんしん相談」 強化週間

高齢者や障がい者をめぐる、さまざまな人権問題の解決を図るための取り組みを強化することを目的として、全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間を実施します。

強化期間 9月5日(月)～11日(日)
相談電話 TEL0570-003-110 (全国統一番号)
受付時間 月～金曜日 8:30～19:00
土・日曜日 10:00～17:00

問い合わせ

津地方法務局人権擁護課 TEL059-228-4193

救急医療講演会

『救急の日』と『救急医療週間』【9月4日(日)～10日(土)】にちなみ、東紀州地域尾鷲地区救急医療対策協議会の主催で『救急医療講演会』を開催します。

事前申し込みや参加料は不要です。

日時 9月4日(日) 14:00～
場所 三重県尾鷲庁舎5階 大会議室
内容

実演：三重紀北消防組合

講演：災害時における保健医療〔避難所での健康維持と仮設診療〕
(三重大学医学部附属病院災害医療センター長 武田多一氏)

問い合わせ

尾鷲保健所総務企画課 TEL23-3446

ストレス対処県民公開講座

認知・行動療法を活用したストレス対処法を学び、こころの健康づくりに役立ててください。

日時 9月24日(土) 14:00～16:00
(開場 13:15)

場所 三重県人権センター 多目的ホール
(津市一身田大古曾 693番地1)

定員 300名

申込方法

氏名、連絡先(電話番号)をファックスまたは電話のいずれかでご連絡ください。

申込期限 9月14日(水)

問い合わせ・申し込み

三重県こころの健康センター(三重県自殺対策情報センター) TEL059-223-5243 FAX059-223-5242

有料広告掲載欄

日帰り白内障手術

白内障と老眼が同時に治療できる時代に

多焦点眼内レンズ

医療法人スワン
カイバネ眼科クリニック

先進医療認定施設
0598-21-5222
松阪市カイバネ町1638 エルム通り



にじいろスマイル

満1歳
笑顔

「にじいろスマイル」のコーナーに掲載希望の方は、誕生月の前月の10日までに本庁企画課広報係までお申し込みください。



西 輝希くん
らるき
平成27年9月19日
らーくんお誕生日おめでとう☆
これからますます育ててね♡
＜東長島＞健太・梨沙さん



入江 琉矢くん
りゅうや
平成27年9月11日
いつもニコニコ笑顔のりゅうや君😊
お兄ちゃんが大好きで、元気いっぱいです!!
＜東長島＞輝佳・希さん



大西 秀虎くん
ひでとら
平成27年9月6日
いっぱい食べていっぱい遊んで
大きく元気に育ててね♡♡♡
＜東長島＞涼介・紗苗さん



久保 克仁くん
かつひと
平成27年9月3日
み〜ちゃん♡かつちゃん♡
1歳おめでとう。
いつまでも仲良く、元気でね♡
＜東長島＞教誠・裕美さん



亀井 朝陽くん
あさひ
平成27年9月13日
これからお姉ちゃんと仲良く
いっぱいあそんでね☆
＜上里＞公希・あゆさん

ALT (外国語指導助手) 2名の先生が新しく着任!

町では子どもたちが外国の方たちと自然に触れ合いながら、生きた英語を聞き、英語で話す機会を増やそうとALTを招いています。

今回着任したのは、カナダ出身のダスティン・ウェイン・マッカーティさんとアメリカ出身のエリック・アンブローズ・フレイジーさんの2名。任期を終えた前任のリチャード・フェンさんとエリック・ヴィグランドさんの後任として来日し、8月8日に役場で着任のあいさつを行いました。

2学期から新たに紀伊長島地区で活動するダスティンさんは、これまでにジャマイカや韓国で英語などを教えていた経験がある方です。また、海山地区で活動するエリックさんは、学生時代に日本でホームステイや留学経験があるなど日本になじみのある方です。

二人は「子どもたちが英語を勉強する手伝いがしたい」「日本の文化をもっと学んで祭りや行事などにも積極的に参加したい」と意欲的に話していました。



(左) エリックさん (右) ダスティンさん

広報 きぼく 2016.9 No.131
(平成28年8月1日現在)
人口: 16,700人
世帯数: 8,183世帯
編集・発行 紀北町企画課
〒519-3292 三重県北牟婁郡紀北町東長島769番地1
(直通) TEL 0597 (46) 3113 (直通) FAX 0597 (47) 5908
http://www.town.mie-kihoku.lg.jp/ E-mail kikaku@town.mie-kihoku.lg.jp